

第35回 全日本フィールドアーチェリー選手権大会
兼 第20回世界フィールドアーチェリー選手権大会選考会 開催要項

1. 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 広島県アーチェリー協会
3. 後援 文部科学省、中国地区アーチェリー競技連盟、広島県教育委員会、(財)広島県体育協会
 廿日市市、廿日市市教育委員会
4. 協賛 株式会社デオデオ
5. 日時 平成18年5月19日(金)～21日(日)
 - 5月19日(金) 13:30 受付・用具検査・公式練習
 - 15:30 開会式
 - 5月20日(土) 8:30～ 予選ラウンド
 - 16:00ころ 予選通過者発表
 - 5月21日(日) 8:30～ 決勝ラウンド
 - 15:30～ 表彰式・閉会式

6. 会場 佐伯国際アーチェリーランド 特設フィールドアーチェリーコース
 〒738-0222 広島県廿日市市津田 500 番地 (0829)72-0437

7. 競技方法 世界選手権ラウンドに準ずる

- ①予選ラウンドはマークラウンド及びアンマークを各1ユニット行う。
- ②ペアボウ女子及びコンパウンド女子は予選ラウンド上位4人が決勝ラウンド準決勝に、他の種別は予選ラウンドの上位8人が決勝ラウンドの1回戦に進出、決勝ラウンド1回戦の上位4人が決勝ラウンドの準決勝に進出する。

8. 競技規則 2004～2005 年度(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による。

9. 競技部門・種別 (参加人数及び表彰) ①参加定員は104名とし、次の通りとする。

	ペアボウ(BB)		リカーブ(RC)		コンパウンド(CP)	
	定員	表彰	定員	表彰	定員	表彰
女子	8名	1位	24名	1～3位	8名	1位
男子	16名	1～3位	32名	1～3位	16名	1～3位

②但し、各部門(種別)の参加申込数が定員に満たない場合は、その不足人数を他に振り当てることもある。

10. 参加資格

- ①平成17年度の(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者で平成18年度の登録を申請する者。
- ②スターバッジ(フィールド)のブロンズ以上を取得していること。
- ③前年度の全日本フィールドアーチェリー選手権大会優勝者。(各種別1名)
- ④11項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会において、マークラウンド1ユニット(12標的)で次の得点を2回以上出した者。

部門(種別)	BB女子	BB男子	RC女子	RC男子	CP女子	CP男子
得点	96点	114点	96点	114点	96点	114点

※1ラウンド(24標的)の競技会は、各ユニット毎に1ユニットと数え、各ユニットの区別がないときは1ラウンド(24標的)の得点の1/2を1ユニット(12標的)の得点とする。

11. 選考対象期間 平成17年4月22日から平成18年4月20日までとする。

12. 選考方法

- ①申請得点の合計得点により上位の者から選考を行う。
- ②得点合計が同点の場合、全日本大会の記録を含む者、地区大会の記録を含む者の順とし、これでも同点の場合は、選考委員による抽選とする。
- ③本大会出場申請記録の対象とする記録会が公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、

出場は認められない。本大会近くで開催した大会の記録は必ず FAX すること。

④ 主管する都道府県アーチェリー協会は若干の選手を推薦できる。(各種別1名:計6名以内)

13. 参加費 一人7,000円

14. 申込方法

① 前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体から一括して申し込むこと。この際、統括表を必ず添付すること。(選考後の辞退はできない)

※ 緊急事態により欠場する場合は、理由を明記した欠場届を加盟団体を經由して全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合参加費等の返金はしない。

※ 申込先

(社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

※ 申込期日 平成18年4月21日(金) 必着(選手選考会議は翌22日(土)に開催する)

② 選考結果は決定したら直ちに加盟団体を通じて通知する。

③ 出場決定者は選考結果通知後1週間以内に、加盟団体より一括して下記口座に送金し、同時に納付書を送付すること。

15. 宿泊、弁当

出場決定通知後、決定した選手には「宿泊等案内」及び「宿泊申込書」と「弁当申込書」を加盟団体に発送するので「宿泊等案内」にもとづき加盟団体を通じて申し込むこと。

16. その他

① 選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証及びスターバッジを持参すること。

② 出場資格申請書提出後の競技種別(部門)の変更は認めない。

③ 前記5項に記載されている日時に用具検査を受けなかった場合は棄権とみなす。

なお、あらかじめ仕事等の都合で参加不可能の場合は加盟団体を通じて連盟まで文書で連絡のこと。

④ 本大会の申込締切日近くで開催した公認競技会の記録を本大会の申請得点とする場合は FAX 等による仮報告を行い、後日正式の報告を行うこと。(必ず原紙を送付の事)

⑤ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。

⑥ 納付した参加費、昼食代等は返還しない。

⑦ 選手輸送は指定宿泊施設に宿泊の場合は宿舎等にて対応する。それ以外の宿泊施設に宿泊の場合は選手各自手配のこと。

注意: 出場選手は競技会前7日間に使用した医薬品(完薬を含む)ならびに摂取したサプリメント類の名前および量のメモを携行すること。

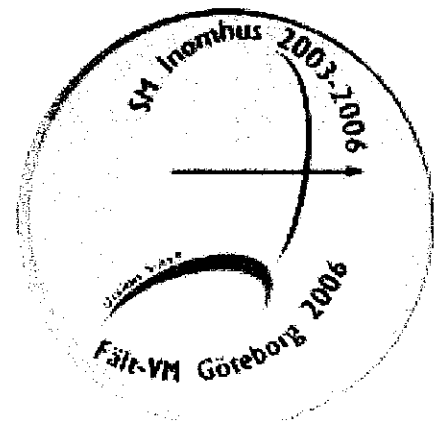
17. 第20回世界フィールドアーチェリー選手権大会選考要項は別紙選考要項を参照。

① 代表選手・役員は自己負担金として15万円(コンパウンド30万円)を負担できる事とする。

② 強化合宿を予定するので参加可能なこと。(6月又は7月、二泊三日程度)

③ 大会期間 8月27日~9月2日(派遣期間は後日伝達)

④ 会場地 Goteborg, Sweden



第20回 世界フィールドアーチェリー選手権大会選手選考方法について

2006年3月18日
(社) 全日本アーチェリー連盟
会長職務代行者
副会長 飯塚 十朗

1. 派遣大会：第20回世界フィールドアーチェリー選手権大会
2. 大会期日：2006年 8月27日～9月2日
3. 大会会場：スウェーデン・イエテボリ
4. 選手選考方法

世界選手権大会で決勝ラウンドに進出できる選手を選考し派遣する。

- ① 第35回 全日本フィールドアーチェリー選手権大会出場者で
世界フィールドアーチェリー選手権大会出場希望者として申込を行った選手。
(資格申請書(申込書)の世界フィールド選手権「参加希望する」に○を記入する)
- ② 決勝ラウンド優勝者が選考基準点をクリアしていない場合その種別は派遣をしない。

予選ラウンドの基準点

No.	種 別	選考基準点	派遣数
1	ベアボウ女子	240	1
2	ベアボウ男子	295	1
3	リカーブ女子	295	1
4	リカーブ男子	315	1
5	コンパウンド女子	330	1
6	コンパウンド男子	350	1

※選考基準点は世界フィールド選手権過去3回の予選通過点数に基づいている。

- ③ 事情によりMRK12、UMK12以下の時には別途選考基準点を考慮する。

*基準点に全ての種別が達しない場合には派遣は中止とする。

5. 合宿予定

代表決定者は別途指示する強化合宿等に参加できること。
(6月又は7月予定 詳細は別途連絡、二泊三日程度)

6. その他

役員及び代表決定者は自己負担金として¥150,000. 負担出来る事。
(CP部門：¥300,000.)
※手荷物重量が30kgを超えた分に関しては個人負担となる。